

魔女っ子チックル (1978)

メディア TV アニメ

ジャンル ファンタジー コメディ 魔法

製作国 日本

1978/03/06 ~ 1979/01/29

TV放映

月曜日

19:00~19:30

テレビ朝日

【解説】

永井豪を原作に迎えた魔女っ子アニメ。放送時に大人気を博していたアイドル“ピンクレディー”ブームの直下、女の子二人によるダブル主人公の新味を投入した。いささか引っ込み思案な11歳の少女・小森チーコ。誕生日に父親から一冊の古い絵本をもらう彼女だが、なんと絵本の中には魔法使いの快活な少女チックルが。チックルはいたずらの罰で閉じ込められていたのだ。絵本から抜け出すことに成功したチックルはお礼にチーコの願いをかなえ、彼女と友だちの誓いを交わす。チックルはチーコの双子の姉妹となって小森家に住み、両者は“ラッキーペア”としてコンビを組むのだった。製作の指揮は魔女っ子アニメ初挑戦となる東映本社が行ったが、作画監修には東映動画（現・東映アニメーション）で『タイガーマスク』などを手がけた重鎮アニメーターの木村圭市郎が担当。チーフディレクターは後のロボットアニメ『魔境伝説アクロバンチ』などでも同職を担う演出家・久岡敬史が務めた。

【クレジット】

演出	内田祐司	
	田代文夫	
プロデューサー	碓氷夕焼	
	松永英	
	飯島敬	
	小野耕人	
原作	永井豪とダイナミック・プロ	
脚本	辻真先	
	山本優	
	安藤豊弘	
作画監督	木村圭市郎	
	加藤音次郎	
美術	加藤清	
音楽	渡辺岳夫	
音楽制作	あんだんて	
声の出演	吉田理保子	チックル
	麻上洋子	チーコ
	大竹宏	トン太
	田の中勇	アコ
	千々松幸子	ポチ
	北浜晴子	春子
	古谷徹	明